

『社会で強く生きぬく子どもの育成』

もっと未来へ わくわくする未来へ歩みだそう

学校だより『ふこの』

第020号

令和8年3月2日

大東市立深野小学校

校長 世尾 秀和

## ◆校内マラソン大会開催（2月18日）

2月18日（水）に深北緑地にて、校内マラソン大会を行いました。多くの保護者の皆さまにも応援をいただき誠にありがとうございました。子どもたちも1月より実施してきましたマラソン集会や体育の授業、そして個々に休み時間などでも練習に励み、当日を迎えました。

児童朝礼でも「**努力ある挑戦を**」と子どもたちにも投げかけてまいりました。しっかりと今回もみんなが努力ある挑戦をもって大会に臨んでくれたのではないかと嬉しく思っています。

走ることが得意な子は、順位にこだわったり、昨年より速く走ることを目標にしたり、走ることが少し苦手な子も、最後まであきらめずに走り切ることを目標にしたりと、それぞれの目標に向かって取り組んでくれていました。

走る姿をご覧になられた保護者の皆さまにも子どもたちの熱い思いやここまでの努力が伝わっていれば幸いです。当日残念ながら、体調不良やケガなどで参加できなかった子どもたちにもここまでの努力をたたえ、次への挑戦をめざしてもらえたらと願っています。これからも学校、そしてご家庭でも、子どもたちの努力ある挑戦を後押しし、応援できればと考えております。大会実施にあたってはいろんな課題等もあったかとは思いますが、毎年開催するごとに少しでもよりよい大会になっていけばと考えております。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

～スタートの様子～



## ◆地域の方と昔あそび

2月10日に1年生が学年合同で昔あそびを学校の体育館で行いました。昔あそびにはなんと地域の方がたくさん来校されて、子どもたちに紙ひこうきづくりやコマ回し、けん玉、あやとり、お手玉などをやさしく教えていただきました。地域の方がお声がけいただき集まっていたと伺いました。そのご厚意に心より感謝申し上げます。

子どもたちも楽しみながら昔あそびを学んでいました。今はテレビゲームやカードゲームなども子どもたちには楽しい遊びかもしれませんが、昔あそびをする子どもたちの姿を見るとテレビゲームでは体験できないこと、体を使ってあそぶこと、地域の方との交流も含め、普段とは違う感覚でのあそびの時間でもあったかと思えます。

これからも学校が地域の中で応援される存在となれるよう、また地域の方にもご協力、ご支援いただきながら子どもたちの成長を促せたらと考えております。



## ◆情報モラル教育

最近の報道で、高校生などのSNSへの投稿問題が取り上げられています。将来社会に出ていく中ではインターネットや各種IT機器の活用も必要になるかと思いますが、小学校時にはSNSなどを含め、他人に伝える言葉、自分が書いたことが他人にどのような影響を与えるかなど、学校においても情報モラル教育を改めて大切にしていきたいと考えています。

- ・ネットは便利だけでなく、怖さもある
- ・ネット上で情報を正しく伝達することの難しさを知る
- ・ネット上で守られるべき人権について知り、守ろうとする姿勢を持つ

上記のようなことも含め、各ご家庭でも子どもたちを守るために、ネット、SNS関連の問題についてお子さまと一緒に話をさせていただくこともぜひよろしくお願いいたします。